令和元年度第2回自立支援協議会

令和元年11月12日（火）

資料5

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 部会名 | 令和元年度第2回相談支援部会 | | |
| 日時 | 令和元年10月28日（月）　14：00～15：20 | | |
| 場所 | 板橋区役所 北館9階 大会議室B | | |
| 参加者 | 委員15名、オブザーバー1名、事務局4名 | | |
| 会議の公開（傍聴） | 公開（傍聴できる） | 傍聴者数 | 2人 |
| ○報告事項  （１）計画相談の進捗状況について   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | |  | 総合支援法分 | | 児童福祉法分 | | | 計画作成率 | セルフプラン率 | 計画作成率 | セルフプラン率 | | 全国 | 99.5％ | 16.14％ | 99.7％ | 27.98％ | | 都内 | 99.5％ | 20.31％ | 99.9％ | 38.20％ | | 板橋区 | 99.2％ | 25.78％ | 100％ | 37.45％ | | ※平成31年3月末時点の数値  ※セルフプラン率　計画作成済みの方のうち、セルフプランの方の割合 | | | | |   （２）連絡会等の実績について  ・相談支援事業所実務担当者連絡会  ７月１７日　事例検討会  ８月１４日　意見交換会（実態調査結果について）  ９月１７日　事例検討会  １０月１６日　学習会(いたばしボランティアセンター)、相談支援部会準備会報告  ・地域移行支援連絡会  ７月２５日　年度課題の確認、連絡会の進め方再検討  ９月１９日　区内の個別給付数、事業所の現況報告（地域移行受けてる件数等）、医療機関からの報告（地域移行利用状況その他今後利用を考えている人数等）  ・障がい児相談支援交流会  ９月　９日　勉強会について（行政の当会参加について）、情緒学級について、教育相談の在り方、就学前後でのつなぎ  ○協議事項  （１）実態調査の集計結果と課題について  相談支援専門員への実態調査の集計結果の報告と課題についての協議を行った。  ・調査結果から判明した課題  ①赤字による事業経営継続の困難  ②平成30年度報酬改定によるモニタリング回数増での業務量（書類作成量等）増加  ③相談員不足・経営上の理由による増員困難  ④平成30年度報酬改定による報酬単価減とモニタリング回数増により報酬と業務負担のバランスが悪い  ⑤書類作成・受給者証確認等事務作業に時間を取られることにより、利用者への聞き取り調査等の時間が制限される  ・要望等  ①本来の業務である利用者に寄り添った支援が実施できるよう、書類等について簡略化可能な部分は簡略化を行い本来の業務に専念できるような仕組みづくり（課題⑤の解決）  ②板橋区独自加算の検討（課題①、④の解決）  ・検討、協議結果等  ①書類（モニタリング様式等）について事業所からの意見・要望を収集するとともに、支給決定上の必須情報、事務処理要領における必須事項等とあわせ様式の改善を図る  ②受給者証確認作業について、区から利用者への受給者証送付の際に、相談支援事業所への受給者証の提示を促す旨の手紙を一律同封し確認作業の負担軽減を図る  ③加算について、他区の状況等を把握の上実施の可能性について検討する  ④その他、調査結果については今後の部会でさらに検証を深め課題解決を図る | | | |